4-3 交通

1 総合交通体系の形成

4-3-0-1-1 交通ネットワークの充実および連携強化					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
新たな交通システムの検討	長期的な視点に立った新たな交通システムについて検討	検討	検討		総務局

4-3-0-1-2 交通需要マネジメントの推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
交通需要マネジメントの推進	自動車の利用方法の適正化や公共交通機関の利用などを促進し、交通施設の機能を有効に活用して、交通の円滑化をはかるための総合計画を策定し、交通需要マネジメント施策を推進	実証実験の実施 都市圏交通円滑化総合計画の策定	実証実験の実施 都市圏交通円滑化総合計画の策定		総務局 緑政土木局は じめ関係局

2 都市の活力と魅力を生み出す交通体系の形成

4-3-0-2-1 地下鉄などの整備					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
地下鉄の整備	地下鉄4号線を平成16年度の全線開業(砂田橋~名古屋大学は平成15年度)をめざして整備 砂田橋~名古屋大学(約4.8km) 名古屋大学~新瑞橋(約5.1km) 地下鉄6号線野並~徳重(約4.1km)を整備	開業 整備 調査・設計等	開業 整備 調査・設計等		交通局
ガイドウェイバスシステム志段味線の整備	志段味ヒューマン・サイエンス・タウンの建設にともなう都心方面への交通の混雑緩和を目的としたガイドウェイバスシステム志段味線(守山区中志段味~大曾根駅間:約11.9km)の整備	砂田橋駅北出入口の整備	砂田橋駅北出入口の整備		住宅都市局 緑政土木局 交通局

	超低床ノンステップ車両や低公害型車両の検討などの高度化調査	調査	調整		
上飯田連絡線の整備	平成 14 年度の開業をめざし、市北部および尾張北部地区の沿線からの鉄道不連続区間の早期解消をはかり、名古屋市北部の基幹公共交通網となる上飯田連絡線(名鉄小牧線味鋺駅～地下鉄平安通駅：約 3.3km)を整備	開業	開業		住宅都市局 交通局
西名古屋港線の整備	平成 16 年度の開業をめざし、広域交流拠点である金城ふ頭と都心を結び、市南西部地域の基幹公共交通サービスの充実と沿線地域の活性化をはかる西名古屋港線(名古屋～金城ふ頭：約 15.4km)を整備	整備	整備		住宅都市局 名古屋港管理組合
～ に要する投資的事業費				106,915 百万円	
～ 実績				83,051 百万円	

4-3-0-2-2 バスの利用促進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成 13～15 年度計画	平成 13～15 年度実績		
効率的な運行サービスの提供	地下鉄などとの連携強化をはかるとともに、需要に応じた効率的な運行サービスを行うため、市バス路線を再編成	上飯田連絡線、地下鉄 4 号線(砂田橋～名古屋大学)開業などにあわせて路線再編成	上飯田連絡線、地下鉄 4 号線(砂田橋～名古屋大学)開業などにあわせて路線再編成		交通局
バスの走行環境の改善	バスの運行の定時性を確保するため、バスレーンのカラー舗装を実施	2 レーン(平針、高針・星ヶ丘)	1 レーン(平針)		緑政土木局 交通局
	違法駐停車等監視活動(監視レーン)の拡充	1 レーン(梅森)拡充 累計 14 レーン	1 レーン(梅森)拡充 累計 14 レーン		総務局
	テラス型バス停の実証実験	基幹 1 号系統で実施	基幹 1 号系統で実施		
～ に要する投資的事業費				105 百万円	
～ 実績				76 百万円	

4 - 3 - 0 - 2 - 3 道路網の整備

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
都市高速道路の整備	沿道環境に配慮しつつ都市高速道路網の完成をめざして整備を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・高速1号線(吹上~高針 JCT : 約 7.1km)の整備 ・高速2号線(大高~名古屋南 IC : 約 0.1km)の整備 ・高速3号線北部区間(明道町~清洲 JCT : 約 7.0km)の整備 ・高速3号線南部区間(山王~東海 IC : 約 12.0km)の整備 ・名濃道路(楠 JCT~小牧 IC : 約 8.2km)の整備 ・名岐道路(清洲 JCT~一宮 : 約 8.9km)の整備 	完了 完了 整備 整備 完了 整備	完了 完了 整備 整備 完了 整備		住宅都市局
名古屋環状2号線の整備促進	名古屋環状2号線の整備を沿道環境に配慮しつつ促進 <ul style="list-style-type: none"> ・東部・東南部(上社~名古屋南 : 約 15.4km) ・西南部(名古屋西~飛島 : 約 12.0km) 側道や植栽帯など関連整備事業の実施(東部・東南部区間)	促進 実施	促進 実施		住宅都市局
幹線道路の整備	都市活動の骨格となり広域のネットワークの形成にもつなげる道路など、整備効果の高い幹線道路の整備を推進	整備 広小路線は じめ50路線 (完了 港 楽木場町線 はじめ8路 線4.5km)	整備 広小路線は じめ49路 線(完了 味 鋤線はじめ 5路線4.4km)		緑政土木局
直轄国道の整備促進	国道1号など国が事業を行う国道の整備を促進	促進	促進		緑政土木局

橋りょうの整備	地域分断や渋滞の解消をはかる橋りょうを新設 老朽化した橋りょうや河川改修に関連する橋りょうを改築	南陽大橋はじめ4橋(完了 南陽大橋、横井大橋) 吉根橋はじめ14橋(完了 吉根橋はじめ7橋)	南陽大橋はじめ3橋(完了 横井大橋) 吉根橋はじめ10橋(完了 吉根橋はじめ3橋) 黄金橋はじめ3橋の大規模修繕		緑政土木局
渋滞解消事業	交差点部や狭あい部において、自動車交通の処理などに課題がある箇所について、交差点改良や道路拡幅を実施	庄内川橋南アンダーパスはじめ2か所(完了 庄内川橋南アンダーパス)	庄内川橋南アンダーパスはじめ2か所		緑政土木局
~ に要する投資的事業費					81,544 百万円
~ 実績					83,414 百万円

4 - 3 - 0 - 2 - 4 立体交差化の推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
立体交差化の推進	複数の幹線道路と鉄道を立体交差化し、踏切をなくすことにより、道路交通の円滑化や踏切事故の解消などをはかるため、連続立体交差事業を実施	実施 JR 関西本線 近鉄名古屋線 名鉄名古屋本線	実施 JR 関西本線 近鉄名古屋線 名鉄名古屋本線		緑政土木局
	平面で交差している幹線道路と鉄道を立体交差化し、幹線道路の機能向上をはかるため単独立体交差事業を実施	実施 小幡架道橋 柴田架道橋 長須賀架道橋	実施 小幡架道橋 柴田架道橋 長須賀架道橋		
新たな事業区間の調査・検討	連続立体交差事業の新たな事業化路線の調査・検討	調査・検討	調査・検討		住宅都市局
~ に要する投資的事業費					27,641 百万円
~ 実績					26,171 百万円

4 - 3 - 0 - 2 - 5 公共交通機関の乗り継ぎの利便性向上

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
総合駅の整備	八田総合駅 連続立体交差事業にともなうJRと近鉄の八田駅の移設にあわせ、駅前広場の整備や地下鉄八田駅との地下連絡通路を整備 大曽根総合駅 大曽根西駅前広場サンクンガーデンの工事および地下駐車場等の工事	駅前広場の整備 八田総合駅連絡通路整備 整備 大曽根西駅前広場など	駅前広場の整備 八田総合駅連絡通路整備 整備 雨水調整池 地下駐車場		住宅都市局 緑政土木局 交通局
新駅の設置	公共交通機関の充実、利用者の利便性の向上、地域の活性化をはかるため、新駅の整備促進	事業者協議・調整 JR 東海道本線大高南地区	事業者協議・調整 JR 東海道本線大高南地区		住宅都市局
駅前広場の整備	鉄道と自動車交通との乗り継ぎの利便性を向上させるため、主要な交通結節点において、駅前広場の整備	整備 荒子、昭和橋通 完了 茶屋ヶ坂、千種台、有松	整備 茶屋ヶ坂、千種台、有松、中島(昭和橋通)		緑政土木局 住宅都市局
案内表示の改善	地下鉄駅の改修にあわせて、案内サインを整備 地下鉄駅のホームなどに、多様な情報を表すことのできるLED案内表示器を設置 市バス・地下鉄、市バス相互の乗り継ぎの利便性を向上させるため、バスの停留所や地下鉄駅に乗り継ぎ案内図を設置	案内サイン改修4駅 LED案内表示器の設置6駅 新線開業にあわせて設置	案内サイン改修5駅 LED案内表示器の設置28駅 乗り継ぎ案内図294か所		交通局
共通乗車制度の拡大	乗車券カード「ユリカ」の共通利用範囲の拡大	共通利用範囲の拡大	共通利用範囲の拡大		交通局
~ に要する投資的事業費					4,457 百万円
~ 実績					4,801 百万円

4-3-0-2-6 総合的な駐車施策の推進

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
都心部などにおける駐車場のあり方の検討	自動車交通の適正化をはかるため、都心部などにおける駐車場の整備状況や道路の混雑状況などをふまえて、基本計画および整備計画を策定	基本計画および整備計画の策定	基本計画および整備計画の策定 個別駐車施策の調査検討		住宅都市局
パークアンドライド駐車場の確保	公共交通機関への利用の転換をはかり、都心部への過度な自動車交通の流入を抑制するため、パークアンドライド駐車場整備計画を策定 市内周辺部の鉄道駅などに近接したパークアンドライド駐車場の整備を促進	策定 4か所	検討 整備誘導		住宅都市局
駐車情報の提供	最先端の情報通信技術を積極的に活用し、駐車情報を提供することにより自動車利用の適正化や駐車場の有効活用を推進するため駐車情報システムを整備	調査・整備	整備 社会実験の実施		住宅都市局
自動車駐車場の整備	自動車交通の適正化をはかるため、都市計画駐車場の整備や共同駐車場整備補助の運用による駐車場の適正な供給と配置の実施 大曽根駅前駐車場の整備 共同駐車場整備補助	整備 1か所	整備 -		住宅都市局
～ に要する投資的事業費					135百万円
～ 実績					23百万円

3 人にやさしく安全で快適な交通体系の形成

4-3-0-3-1 魅力あふれる歩行者空間づくり

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
道路空間の活用	都心部におけるにぎわいづくりを演出するため、道路の維持管理を含めた、道路空間の活用を推進	道路空間の活用についてのルール作成	社会実験の実施		緑政土木局

4-3-0-3-2 交通安全対策の推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
交通安全施設の整備	道路照明の設置	7,000基	5,273基		緑政土木局
	防護柵の設置、更新	26.0km	21.2km		
	歩道(有効幅員2m以上)の設置	46.0km	46.6km		
	交差点の改良(右折帯の設置)	18か所	30か所		
	交通事故防止重点対策の実施	1,400か所	791か所		
	中央帯、区画線、道路反射鏡の設置	実施	実施		
生活道路の整備	舗装表面の老朽化が著しい道路の再舗装を実施	46.0ha	54.1ha		緑政土木局
	周辺の宅地より路面が高く利便性の悪い生活道路などにおいて再整備を実施(二次改良)	4.2km	3.3km		
	側溝の整備	170.0km	171.1km		
コミュニティ道路の整備	生活道路において、通過交通や走行速度の抑制をはかるとともに、カラー舗装、街路灯、植栽などを実施することにより、安全で魅力ある歩行者空間を形成	整備23路線	整備21路線		緑政土木局
コミュニティ・ゾーン形成事業	歩行者等の通行が優先される住宅地などにおいて、地域住民や公安委員会等と連携をはかりながら、コミュニティ道路の整備や交通規制を実施し安全で魅力ある歩行者にやさしい地区を形成	実施 大針地区はじめ6地区(完了3地区) 累計 8地区完了	実施 大針地区はじめ5地区(完了3地区) 累計 8地区完了		緑政土木局
交通安全に関する広報・啓発活動	交通事故の減少に向け、さまざまな機会、媒体を通じて交通安全に関する広報・啓発活動を推進	推進	推進		市民経済局
	交通安全計画および交通安全実施計画の作成・推進を通じて、交通マナーの向上をはかるとともに交通事故防止対策を強化	第7次交通安全計画の作成 交通安全実施計画の作成・推進(毎年度)	第7次交通安全計画の作成 交通安全実施計画の作成・推進		
~ に要する投資的事業費				17,072 百万円	
~ 実績				15,824 百万円	

4-3-0-3-3 違法駐車対策の推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
違法駐車対策の推進	違法駐車等防止重点地域(都心部栄地区)において、監視員による助言啓発活動を実施	実施	実施		市民経済局 緑政土木局
	毎年度、各区1か所を青空駐車追放推進モデル地区として指定し、地域住民との連携による駐車マナーパトロールなどを実施	実施	実施		
	歩行道境界へのパイプ設置などにより歩道への乗り上げ駐車を防止するとともに、都心部の広い歩道へのプランター設置などによる乗り入れ駐車の防止を推進	14.0km	7.0km		
~ に要する投資的事業費				108百万円	
~ 実績				35百万円	

4-3-0-3-4 地下鉄・市バスなどの安全性・快適性の向上					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
市営交通機関のサービス向上	安全で快適な使いやすい交通機関とするため、地下鉄駅の改修、冷房化を推進	改修6駅	改修5駅		交通局
	地下鉄車両の更新	冷房化9駅	冷房化9駅		
	バス停留所施設の改善	照明付標識 480基 上屋90基 ベンチ150基	照明付標識 381基 上屋103基 ベンチ152基		
	バス路線の運行管理、通信機能、情報提供機能を備え、非常災害時にも的確に対応できるバス運行総合情報システムを整備	調査設計、整備	調査設計、整備		
市営交通機関の安全性の向上	地下鉄東山線の信号保安設備をATS(自動列車停止装置)から、より安全性の高いATC(自動列車制御装置)に更新	車両改造、地上設備工事	車両改造、地上設備工事		交通局
	地下鉄各路線の急曲線部に脱線防止ガードを設置	設置16か所(完了)	設置16か所(完了)		

	ホームからの転落事故対策の充実	電車緊急停止装置の設置 53 駅(完了)	電車緊急停止装置の設置 52 駅		
~			に要する投資的事業費	14,785 百万円	
~			実績	12,899 百万円	

4 環境にやさしい交通体系の形成

4-3-0-4-1 自転車利用の促進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
自転車走行空間のネットワーク化の推進	自転車走行空間のネットワーク化をはかり自転車利用を促進するため、歩道を自転車と歩行者に分離するなど、安全で快適な自転車走行空間を確保 [全体計画] 約97km(名古屋市 約86km)	自転車走行空間の整備 35.4km 累計37.7km	自転車走行空間の整備 20.4km 累計21.7km		緑政土木局
自転車駐車場の整備	放置自転車が多い鉄道駅や新たに設置する鉄道駅などを対象に、自転車駐車場の整備するとともに、自転車利用の適正化をすすめるため、自転車駐車場の有料化を推進	整備台数 6,570台(新設・増改築 駐車場28か所) 累計 112,040台 駐車有料化駅 12駅 累計29駅	整備台数 1,265台(新設・増改築 駐車場41か所) 累計 106,741台 駐車有料化駅 6駅 累計23駅		緑政土木局
放置禁止区域の指定	放置自転車が多い地区で、自転車駐車場の整備がある程度すすんだ鉄道駅周辺を対象に、放置禁止区域を指定	放置禁止区域の指定9か所 累計69か所	放置禁止区域の指定5か所 累計64か所		緑政土木局
自転車駐車場の設置条例の制定	大規模商業施設などを対象に、周辺地域への自転車の放置を防止するため、自転車駐車場の設置に関する条例を制定	制定	制定		緑政土木局
~			に要する投資的事業費	3,089 百万円	
~			実績	2,441 百万円	

4-3-0-4-2 高度道路交通システムの推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
高度道路交通システムの推進	情報通信技術の活用により、安全性、快適性だけではなく環境保全にも貢献する ITS(高度道路交通システム)の導入を拡大	検討	検討、名古屋市 ITS 推進協議会の設置		総務局 住宅都市局

	ITS 世界会議の開催 PTPS(公共車両優先システム)の整備 都市高速道路における ETC(自動料金収受システム)の導入	ITS 世界会議の準備 拡充の検討 集約料金所から段階的整備	ITS 世界会議の 実行委員会への 参画 拡充の検討 ETC システム の設計 中央設備・集約 料金所等での 端末工事、運用 開始		交通局 緑政土 木局
--	---	--	--	--	----------------------

4-3-0-4-3 沿道環境や走行環境に配慮した道路の整備					
事業名	事業内容	事業量等		進捗 状況	所管局
		平成13~15年度 計画	平成13~15年度 実績		
自然環境等に配慮した道路の整備	大規模な公園・緑地を通過する小田赤池線、弥富相生山線について、自然環境や生態系に配慮しながら整備	整備完了 小田赤池線 整備 弥富相生山 線	整備 小田赤池線 弥富相生山 線		緑政土 木局
幹線道路のリフレッシュ	老朽化の著しい幹線道路において、魅力ある道路として整備するため、歩道および車道の舗装の打ち換えなどを実施	新出来町線は じめ2路線 2,600m	新出来町線は じめ2路線 2,510m		緑政土 木局
低騒音(排水性)舗装の実施	自動車交通量が多く道路交通騒音のレベルが高いなど、沿道環境の悪化が著しい幹線道路において、舗装の補修にあわせて低騒音(排水性)舗装を実施	名古屋長久手 線はじめ5路線 5,400m	名古屋長久手 線はじめ5路線 7,484m		緑政土 木局
~ に要する投資的事業費					2,433 百万円
~ 実績					2,222 百万円

5 広域交通ネットワークの強化

4-3-0-5-1 名古屋大都市圏におけるネットワーク強化					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
東部丘陵線の整備	総合的な地域整備の推進がはかられている名古屋東部丘陵地域と名古屋市を結ぶ東部丘陵線の整備 名東区藤が丘～豊田市八草間(9.2km、市域内0.6km)	整備	整備		住宅都市局 緑政土木局
～ に要する投資的事業費				11,720 百万円	
～ 実績				10,148 百万円	

4-3-0-5-2 広域交通網の整備促進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
第二東名・名神高速道路などの整備促進	第二東名・名神高速道路や東海環状自動車道などの整備を促進	促進	促進		住宅都市局
リニア中央新幹線の建設促進	リニア中央エクスプレス建設促進愛知県期成同盟会などによる早期建設の要望を実施	実施	実施		総務局